



四 気 折 々

川越町立川越中学校
「学校だより」
47 号令和 5 年 2 月 10 日
吹奏楽金賞県代表へ・・・
粘り強くやり切る成果

四気＝川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 げん気」
学校教育目標 『自立した生徒の育成 -自律・調和・創造-』のもと
・自分を大切にする ・他者を大切にする ・粘り強くやり切る 生徒
・人を大切にする ・安全で安心できる ・地域や保護者とともにある 学校 づくりを目指します

【粘り強くやり抜く（やり切る）力を発揮した成果 ②】

- ① 吹奏楽部「第35回中部日本個人・重奏コンテスト三重県大会での活躍。おめでとう！
◆ 中学校個人の部 ホルン演奏 ピアノ伴奏 「金賞」 三重県代表
◆ 中学校重奏の部 混成10重奏 「金賞」
- ② 女子バスケットボール部 三沓地区中学校1年生大会『準優勝』。おめでとう！

「満足のできる演奏」を目指して……3月の中部日本大会 本大会 滋賀県彦根市へ 出場決定！

中部日本大会に向けて。『結果を見たときは泣くほどに、本当に嬉しかった。だからといって満足した演奏ではなかった。

「満足のできる演奏」ができるよう日々練習していきたいです。』（2年1組 伊藤 瑞妃 さん）



「金賞」受賞 ホルン 三重県代表 2年1組 伊藤 瑞妃 さんの感想

私は今回「ホルン協奏曲第3番第3章」という曲を演奏させていただきました。顧問の石川先生にももらったり、たくさんピアノ伴奏と一緒にあわせたり、フリーなど練習量を増やすことで、曲の中の「傷」を減らしていきしました。私は今まで「県代表になる」ということを目標に練習に取り組んできました。本番当日はものすごく緊張しました。舞台袖から震えが止まりませんでした。やはり、練習通りできるというのではなく、たくさんのミスも入り、満足した演奏とまではいきませんでした。しかし、金賞で県代表という結果を見たときは泣くほどに、本当に嬉しかったです。だからといって、満足したというのではなく、3月の中部日本の本大会では自分にとって、「満足のできる演奏」ができるように、日々練習していきたいです。そして、次の大会で今回の大会と同じようなミスをしないように頑張ります。

「金賞」受賞 ピアノ伴奏 三重県代表 1年5組 伊藤 花梨 さんの感想

私たちは、モーツァルトのホルン協奏曲第3番の三重奏を演奏しました。この曲は明るくて楽しい曲なので、聴いている人が引き込まれる演奏をすることを目標にしました。そのために、曲を聴いたり、先生や先輩からいただいたアドバイスを意識して練習に取り組みました。大会当日は緊張して体の臓器すべてを吐き出しそうでしたが、今まで練習してきたことを思い出し、自信をもって演奏することができました。3月には滋賀県彦根市での中部日本の本大会が行われます。その大会に向けて、さらに練習を重ねて良い演奏をしたいです！

日々の地道な練習の繰り返しと、目標をみんなで共有し頑張り続ける行動と気持ち。吹奏楽部の3年生の先輩からしっかりと後輩につながっていること。練習を大切に大会でできなかったことは練習でできるようにする。これが川越中学校吹奏楽部の強さだと思います。これからの更なる成長が楽しみ！



「金賞」受賞 混成10重奏

2年1組 伊藤 綾音 さん 豊田 奨樹 さん

2年3組 奥村 心湊 さん 黒宮 一花 さん 日紫喜 宝来 さん

2年4組 坂下 柑菜 さん 1年1組 舘 知花 さん 1年2組 豊田 陽菜 さん

1年3組 駒田 莉子 さん 1年3組 中村 理愛 さん

今回の演奏では「金賞」でしたが、三重県代表になれなかったのが、とても悔しかったです。間違えてしまったことが悔しかった。周りに人たちが「うまかったよ」と言ってくれましたが、私たちとしては満足いかないうち成績でした。舞台袖では緊張しましたが、演奏で椅子に座ったら集中することができました。もう少し練習でしっかりと詰めることができたと思うので本当に悔しいです。うまくできなかった分は、これからの練習を積み重ねていきます。

三重県文化会館において、「第35回中部日本個人・重奏コンテスト三重県大会」が開催されました。川越中学校に、とっても嬉しい知らせが入りました。「中学校個人の部」でホルン演奏として2年生1名、そしてピアノ伴奏者として1年生1名のグループが「金賞」を受賞しました。そして、「三重県代表」として、3月に滋賀県彦根市で開催される、『中部日本個人・重奏コンテスト本大会』への出場が決定しました。演奏曲は「ホルン協奏曲第3番よりⅢ」です。また、「中学校重奏の部」では混成10重奏において10名の部員が出場し、こちらも見事「金賞」を受賞しました。個人の部には三重県内の中学校から44グループが出場した中での「金賞」そして三重県代表です。重奏の部には、三重県内の中学校から45グループが出場しての「金賞」受賞です。どちらの賞も大変演奏レベルの高い中、「金賞」に選んでいただいたという事実が貴重であり、名誉なことだと思います。そして、今までの中学校入学後から始めたメンバーばかりでの吹奏楽部。3年生の先輩たちと2年生・1年生が顧問の石川先生、間野先生の指導を受けながら、コツコツとした地道な練習を粘り強く継続してきたことの成果であると思います。その成果をしっかりと評価いただいた賞だと思います。本当におめでとうございます。次は3月の本大会です。三重県・愛知県・岐阜県・静岡県・長野県・石川県・富山県・福井県・滋賀県の8県からそれぞれの県代表が集まる大会です。三重県代表として、川越中学校代表として、いつも通りの心に響くすてきな演奏を会場いっぱいに響かせてください。本当におめでとうございます！

『女子バスケットボール部の成果』2年生のサポートをしっかりと受け、1年生大会『準優勝！』。試合経験を積み重ねることによって成長をしていく部員たち。これからが本当に楽しみです。『最後まで点差が離れても、誰一人あきらめない気持ち』『ひたむきに何度もゴールに向かう気持ち』これって…部活動だけではなく、普段の学習にも、高校入試にも、これからの将来にも必ずつながる。



女子バスケットボール部の1年生大会において、『三河地区1年生大会準優勝』という堂々の結果となりました。表彰を持ってステキな表情での集合写真は「1年生大会準優勝」後の様子です。土曜日の予選ブロックの総当たりリーグ戦を3勝0敗で勝ち上がった川越中学校女子バスケットボール部。日曜日は暁中学・高等学校体育館にて男女チームの上位4チームが決勝トーナメント戦でした。準決勝の菰野中学

校戦に58-40で勝ち上がって決勝へ進出。決勝での相手は四日市メリノール学院です。決勝戦を観戦することができなかったのですが、顧問の清野先生からはもちろん課題はいっぱいありますが、良かった成果もいっぱいありますと聴きました。なかなかボール運びも上手いかないことも多くありましたが、第1Qから第4Q最後まで、点差が100点差離れてもチームが誰一人最後まであきらめずにプレーしたこと、最後まで全員でゴールに向かう姿勢を持ち続けてくれたことが一番の成果であり、1年生をほめるべき内容だったと思います。清野先生からは、そのような言葉と、この集合写真が送られてきました。みんな本当によくがんばってくれました。試合を重ねるたびに成長していく女子バスケットボール部の更なる活躍が楽しみです。

【女子バスケットボール1年生大会最終結果】<予選リーグ戦 ブロック総当たり(ハーフゲーム)>

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ① 川越中学校 | 35-12 | 朝日中学校 |
| ② 川越中学校 | 22-10 | 笹川中学校 |
| ③ 川越中学校 | 54-2 | 常磐中学校 |
- よって、予選リーグ1位で決勝トーナメントへ

◆<準決勝>川越中学校 58-40 菰野中学校◆<決勝戦>川越中学校 25-137 四日市メリノール学院
最終結果 優勝「四日市メリノール学院」 準優勝「川越中学校」 第3位「菰野中学校・笹川中学校」

賞状の出ないところで一番になれ！(2月10日(金)1年4組学級通信から抜粋) <布施翔琉さんの今日私が思うことから>今日の掃除の3分くらい前にトイレに入ったら、すでに岳司さんがそうじをはじめていました。トイレそうじをいやがることもなく、早くからそうじを開始していて、すごいなと思いました。自分も、まねして、そうじをできるだけ早くはじめたい。翔琉さんがこの内容を書かなければ、誰も知らなかったでしょう。このことを書いた翔琉さんも素敵だと思います。こういうことができる仲間がいる1年4組を誇りに思います。 **心があたたかくなる、本当に嬉しい内容です(校長)**